

ど い ど い ど い

# 樋・土樋・土井

「<sup>どい</sup>樋」(土井)の構造は図2のように、笠木・立柱・樋の棒・中棧・樋の口などの名前がつけられ、木材は普通松材か栗材が使われています。樋の伏せ方は図1のように提塘の中心部かまたは樋の口より3分の2くらいのところで、くの字に屈折して伏せられています。これは樋材が松材であるため、樋の中に常時貯水しておくとも水中では腐りにくいためです。

注意：現在のため池の取水施設はゲート等を設けた斜樋・底樋等による取水となっています。



図2

